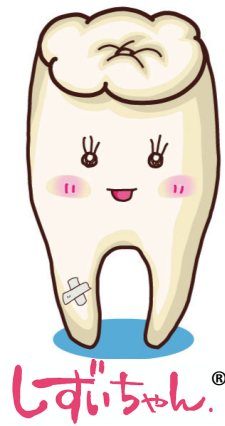


岐阜大学 しずい細胞プロジェクト研究会

親知らずからiPS細胞：海外戦略へ

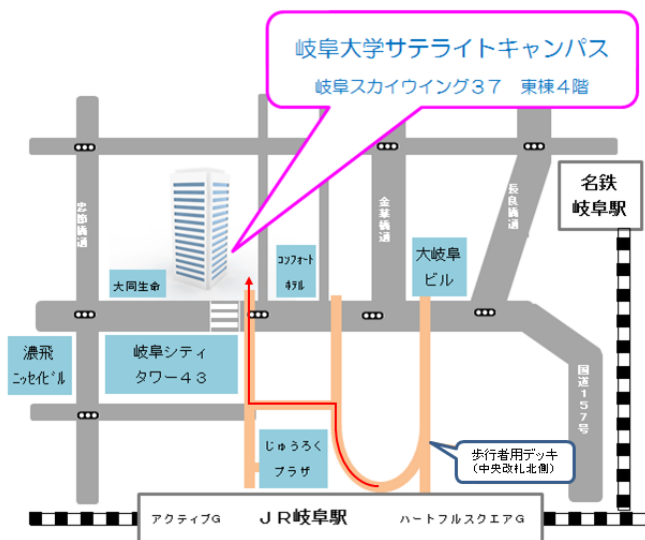
～岐阜県発の先端医療イノベーション～



2015年12月2日(水) 14:00～15:30 (開場13:30)

岐阜大学サテライトキャンパス

(岐阜市吉野町6-31 岐阜スカイウイング37 東棟4階)



参加：一般(入場無料)
申し込み：必要(裏面参照)

主催：国立大学法人岐阜大学

共催：一般社団法人国際ミーティングポイント協会

後援：岐阜県

岐阜大学 しずい細胞プロジェクト研究会

親知らずからiPS細胞：海外戦略へ

～岐阜県発の先端医療イノベーション～

京都大学の山中伸弥教授が、マウスからiPS細胞を誘導してから8年となります。この間に、山中教授と岐阜大学の手塚准教授が親知らずの歯髄細胞を活用した共同研究を進め、1年半後にiPS細胞移植に有利な特殊な細胞（HLAハプロタイプホモ）を2種類も発見する画期的な成果を上げられました。その後、山中教授は主に血液を中心にして研究をすすめ、手塚准教授は歯髄細胞の研究をつづけられています。そして今、歯髄細胞は先端医療として大きな発展を見せ、更に海外戦略まで見据えることとなりました。そこで、まずは岐阜県内の各位に岐阜大学の歯髄細胞の研究成果と目前となった海外戦略を知っていただこうと研究会を開催します。

- 内容： ① 親知らずの細胞で日本人のiPS細胞を
② 海外への展開
③ 将来展望

講師： 岐阜大学大学院医学系研究科 准教授

手塚 建一

一般社団法人国際ミーティングポイント協会 代表理事

纈纈 春彦

申し込み書

ご所属： _____

お名前： _____

申し込み・お問合わせ：岐阜大学 産官連携推進本部 小田博久

(TEL 058-293-3348 FAX 058-293-3346)

岐阜大学 医学系研究科

手塚建一

(TEL 058-230-6479)